

科目名	フィールドワーク実習Ⅱ	形態	実習	開講期	秋学期
担当教員	猪狩 裕史	単位	1	年次	2

＝授業科目の目標＝

1. 音楽療法を実践する上で必要となる対象者への理解を深める。
2. 施設職員の仕事内容と施設における対象者への援助体制と援助技術を学ぶ。
3. 医療または福祉施設の職員として働くための態度を身につける。

※日本音楽療法学会で認定する音楽療法士（補）受験資格を取得するために必要な科目である。主専攻以外の学生が取得する場合は、音楽療法について学ぶ意欲を持っていること。

＝履修の条件と学習の方法＝

1. 音楽療法総論、音楽心理学、音楽療法の技法を履修していることが望ましい。
2. 履修学生は、オリエンテーションに必ず参加すること。
3. この科目は集中講義によって行われ、学生は指定された施設において終日実習を行う。
4. 毎日実習記録を書き、提出する。
5. 実習体験全体についての感想文を提出する。

＝授業内容＝

1. オリエンテーション

その後は、終日（基本的には1日8時間、5日間）施設において実習に参加する。
実習内容は、施設利用者の生活援助を施設職員の指導のもと学び行うものとする。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

- ・ 実習における態度（時間厳守、欠席、遅刻は減点とする。またまじめに取り組んでいるかどうか）45%、実習日誌の内容45%、実習感想文10%。
- ・ これらを総合評価し、90点以上はS、80点～90点未満はA、70～80点未満はB、60～70点未満はC、60点未満はDとなる。

＝テキスト（必携）＝

特になし